

2023 年度 業績

学会発表

- Takahiro Oi, Shin-ichi Fuchida, Yosuke Hiraki, Fumiaki Kitazawa, Tsuguyo Taki, Saeko Ota, Yayoi Kimoto, Mayumi Hatsuse, Chihiro Shimazaki: Comparison of the frequency of daratumumab infusion related reaction between intravenous drip infusion and subcutaneous injection in our hospital
The 48th Annual Meeting of the Japanese Society of Myeloma (2023 年 5 月, 東京).
- 植田 徹, 北澤文章: 75 歳以上の高齢者に対して SGLT2 阻害薬が腎機能および臨床検査値に及ぼす影響について【優秀演題賞候補演題】
第 17 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会 (2023 年 10 月, 愛知).
- 植田 徹, 櫻本 稔, 北澤文章: 75 歳以上の高齢者新型コロナウイルス感染症に対するレムデシビルの有効性に関する検討
第 33 回日本医療薬学会年会 (2023 年 11 月, 仙台).
- 徳由衣, 植田 徹, 熊倉真季子, 服部聖子, 北澤文章: 大腸内視鏡検査における薬剤師によるタスク・シフティングの効果について
第 8 回 JCHO 地域医療総合医学会 (2023 年 12 月, 三重).
- 東 克彌, 弓場淳子, 餅田友希, 池上理絵, 北澤文章: 褥瘡対策チームにおける薬剤師の関わり
第 8 回 JCHO 地域医療総合医学会 (2023 年 12 月, 三重).
- 小山貴士, 植田 徹, 大井隆広, 浦嶋和也, 北澤文章: 異動者を活用した多施設合同薬物療法カンファレンスの開催とその有用性
第 8 回 JCHO 地域医療総合医学会 (2023 年 12 月, 三重).
- 東 克彌, 弓場淳子, 餅田友希, 池上理絵, 長田博行, 北澤文章: 褥瘡の薬学的管理計画に及ぼすリスク因子の実態調査
第 45 回日本病院薬剤師会近畿学術大会 (2024 年 1 月, 和歌山).

- ・小山貴士，植田 徹，伊藤 優，渡部雄二，大井隆広，浦嶋和也，木村 仁，北澤文章，辻川正彦：地域医療機能推進機構（JCHO）のスケールメリットを活かした多施設合同薬物療法カンファレンスの開催とその有用性

第 45 回日本病院薬剤師会近畿学術大会（2024 年 1 月，和歌山）.

- ・植田 徹，庄司智香，山内 衛，大谷祐介，櫻本 稔，北澤文章，松村正彦：抗菌薬の供給不足が及ぼす当院の抗菌薬使用動向と感染症治療への影響について

日本医療マネジメント学会 第 18 回奈良支部学術集会（2024 年 2 月，奈良）.

講演発表

- ・植田 徹：ベーシックセミナー1 今日こそ始める TDM 失敗から学ぶ TDM～バンコマイシンの症例を振り返って～，第 39 回日本 TDM 学会・学術大会，2023 年 6 月 24 日.

著書

- ・「型」を学ぶ 服薬指導のキホンはこれでばっちり！ 透析患者のくすり 効きかた・飲みかた・伝えかた，透析ケア（P. 44-49），メディカ出版
植田 徹
2023 年 7 月発刊

その他発表

- ・植田 徹：座長，＜特別公演＞抗菌薬適正使用における薬剤師への期待～腎機能を意識した薬剤選択～（演者：大阪公立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学 教授 掛屋 弘），第 113 回 関西腎と薬剤研究会，2023 年 6 月 6 日，WEB.
- ・徳久由衣：JCHO で働く先輩薬剤師から，摂南大学【薬学部】業界セミナー～病院・官公庁・企業～，摂南大学枚方キャンパス，2023 年 11 月 11 日.
- ・東 克彌：JCHO 近畿四国地区 1day トライアルプレセミナー，JCHO 近畿四国地区病院合同 WEB 就職説明会，2023 年 11 月 17 日.
- ・植田 徹：JCHO 近畿四国地区 1day トライアルプレセミナー，JCHO 近畿四国地区病院合同 WEB 就職説明会，2024 年 3 月 15 日.
- ・北澤文章：座長，＜基調講演＞地域医療における慢性疾患治療での薬剤師連携を考える（演者：奈良県総合医療センター薬剤部 薬剤部長 生島繁樹），大和郡山市地域連携セミナー，2024 年 3 月 25 日ハイブリット開催，大和郡山市市民交流館.